

令和7年度世田谷区立富士中学校 第1学年 国語科学習指導計画

	月	単元・項目（時間）	学 習 内 容	評価のポイント
1 学 期	4 月	ガイダンス（3） 詩 （10）	学習の要点・学習法・図書館利用 「朝のリレー」 「野原はうたう」 「大阿蘇」 声を届ける	・要点をしっかりと筆記し、それに沿った行動がとれる。 ・詩の基礎知識を身につけられる。 ・表現技法の効果を考え、文章へ反映させようとしている。 ・朗読表など表現活動に工夫をしている。
	5 月	学びをひらく （16）	はじまりの風 「聞く」情報を聞き取り、要点を伝える 話の構成を工夫しよう 季節のしおり 春	・設定を的確にとらえられる。 ・話の流れの中で、主題を考察することができる。 ・語彙を的確にとらえ、細部を読み取れる。 ・自分の考えを整理し相手に伝える努力をしている。
	6 月	文法・漢字 （12）	「単位」 「文節」 「単語」 「漢字に親しもう」など	・文節を見分けられる。 ・文節を分類できる。 ・主述の関係、修飾被修飾の関係などを見抜ける。 ・漢字力をのばしている。
	7 月	書写（7）	書写	・字形を整え、文字の大きさ、配列などを理解して楷書で書こうとする。 ・行書を理解し書くことができる。
	9 月	読書活動 （15）	「感想文」「推敲」 「発表」「漢字小テスト」	・作文の題材の収集ができる。 ・原稿用紙の使い方・ルールを理解している。 ・推敲活動を行える。 ・わかりやすい構成を持った文章をつくれる。 ・他者の発表を聞き、説明不足な点を指摘できる。 ・漢字力をのばしている。
	10 月	説明的文章 （16）	「ダイコンは大きな根？」 「ちょっと立ち止まって」 「スピーチ活動」 話の構成を工夫しよう 話題や展開を捉えて話し合おう 情報を整理して説明しよう	・説明の要旨を見抜くことができる。 ・説明の手順を理解できる。 ・構成をしっかりとった説明的文章を書ける。 ・自分の考えを整理し相手に伝える努力をしている。 ・他者の意見を聞き、自己の意見を再構成しようとしている。
	11 月	古典の世界 （14）	「いろは歌」 「竹取物語」蓬萊の玉の枝 「今に生きる言葉」 「故事成語」 「暗唱朗読」	・古文や漢文の朗読暗唱にしっかりと取り組んでいる。 ・古文や漢文の知識を身につけようとしている。 ・古文や漢文の魅力を考察し、まとめられる。 ・漢文朗読暗唱にしっかりと取り組んでいる。 ・漢文の知識を身につけようとしている。
	12 月	書写（13）	書写	・字形を整え、文字の大きさ、配列などを理解して楷書で書こうとする。 ・行書を理解して書こうとしている。
	1 月	文学的文章 （12）	「大人になれなかった弟たちに……」 「星の花が降るころに」 「少年の日の思い出」 「朗読発表」など	・設定を的確にとらえられる。 ・話の流れの中で、主題を考察することができる。 ・語彙を的確にとらえ、細部を読み取れる。 ・自分の考えを整理し相手に伝える努力をしている。 ・他者の意見を聞き、自己の意見を再構成しようとしている。 ・音声に工夫し、表現しようとしている。
	2 月	説明的文章 （16）	「言葉」を持つ鳥、シジュウカラ」 「不便」の価値を見つめ直す 「発表」「討議」など	・説明の要旨を見抜くことができる。 ・説明の手順を理解できる。 ・構成をしっかりとった説明的文章を書ける。 ・他者の発表を聞き、説明不足な点を指摘できる。 ・自分の考えを整理し相手に伝える努力をしている。 ・他者の意見を聞き、自己の意見を再構成しようとしている。
3 学 期	3 月	振り返り （6）	【すべての中から選択】	・興味を持った点疑問に思った点に対し、的確な筆記、質問、発言、指摘などを深める姿勢を見せている。

令和7年度 第2学年 国語科学習指導計画

	月	単元・項目（時間）	学 習 内 容	評価のポイント
1 学 期	4 月	ガイダンス （2）	国語学習の要点・漢字学習法・ 国語学習の目的	・要点をしっかりと筆記し、それに沿った行動がとれる。
		文法・漢字 （20）	「用言の活用」 「付属語」 「単語解析」	・活用表になれ、活用表を作れる。 ・付属語の役割や付け加える意味などが判別できる。 ・普通の文などを単語に解析しようとする視点がもてる。
	5 月	詩 （8）	「見えないだけ」 「月夜の浜辺」 「鍵」 など	・詩の基礎知識を活用できる。 ・表現技法の効果を考え、文章へ反映させようとしている。 ・基礎知識をもとに主題へアプローチする方法を身に着ける。 ・朗読発表など表現活動に工夫をしている。
	6 月	文学的文章 （16）	「アイスプラネット」 「字のない葉書」 「ヒューマノイド」 など	・設定を的確にとらえられる。 ・話の流れの中で、主題を考察することができる。 ・語彙を的確にとらえ、細部を読み取れる。 ・自分の考えを整理し相手に伝える努力をしている。 ・他者の意見を聞き、自己の意見を再構成しようとしている。 ・音声に工夫し、表現しようとしている。
	7 月	書写 （3）	書写	・字形を整え、文字の大きさ、配列などを理解して楷書で書こうとする。 ・行書を理解し書くことができる。
	9 月	読書 （15）	「感想文」 「推敲」 「ビブリオバトル発表」 「漢字小テスト」	・作文の題材の収集ができる。 ・原稿用紙の使い方・ルールを理解している。 ・推敲活動を行える。 ・わかりやすい構成を持った文章をつくれる。 ・他者の発表を聞き、説明不足な点などを指摘できる。 ・漢字力をのばしている。
	10 月 11 月	古典 （23）	「枕草子」 「徒然草」 「平家物語」 「漢詩」 「朗読暗唱テスト」	・古文朗読暗唱にしっかりと取り組む。 ・古文の知識をみにつける。 ・古文の魅力を考察し、まとめられる。 ・漢文朗読暗唱にしっかりと取り組む。 ・漢文の知識をみにつける。 ・漢文の魅力を考察し、まとめられる。
	12 月	書写 （17）	書写	・字形を整え、文字の大きさ、配列などを理解して楷書で書こうとする。 ・行書を理解し書くこと。
	1 月	文学的文章 （16）	「走れメロス」 「朗読発表」など	・設定を的確にとらえられる。 ・話の流れの中で、主題を考察することができる。 ・語彙を的確にとらえ、細部を読み取れる。 ・自分の考えを整理し相手に伝える努力をしている。 ・他者の意見を聞き、自己の意見を再構成しようとしている。 ・音声に工夫し、表現しようとしている。
	2 月	説明的文章 （15）	「クマゼミ増加の原因を探る」 「モアイは語る」 「君は『最後の晩餐』を知っているか」 「スピーチ活動」	・説明の要旨を見抜くことができる。 ・説明の手順を理解できる。 ・構成をしっかり持った説明的文章を書ける。 ・他者の発表を聞き、説明不足な点などを指摘できる。 ・自分の考えを整理し相手に伝える努力をしている。 ・他者の意見を聞き、自己の意見を再構成しようとしている。
3 学 期	3 月	振り返り （5）	【すべてのの中から選択】	・興味を持った点疑問に思った点に対し、的確な筆記、質問、発言、指摘など深める姿勢を見せている。

令和7年度世田谷区立富士中学校 第3学年 国語科学習指導計画

	月	単元・項目（時間）	学 習 内 容	評価のポイント	
1 学 期	4 月	1 深まる学びへ （9）	世界はうつくしいと	・基本的な詩の基礎知識を理解している。	
			握手	・あらすじをつかみ、登場人物の心情を読み取ることができる。	
			〔聞く〕意見を聞き、適切さを判断する	・他者の意見を聞き、自己の意見を再構成しようとしている。	
			説得力のある構成を考えよう	・筆者の人生観やもののとらえ方を理解している。	
	5 月		学びて時に之を習ふー「論語」から	・古典に親しみ、進んで暗唱している。	
			季節のしおり 春	・主題を読み取り、自分の意見をもつことができる。	
			言葉 1	・適切な言葉遣いを身につけて話すことができる。	
			漢字に親しもう 1	・身につけた漢字の知識を使って、文章に書き表すことができる。	
	6 月	2 視野を広げて （1 5）	作られた「物語」を超えて	・文章の構成や論理の展開を評価することができる。	
			思考のレッスン 具体化・抽象化	・説明の要旨を見抜くことができる。	
			論理の展開を意識して書こう	・わかりやすく読みやすい文章を書くことができる。	
			漢字に親しもう 2	・漢字の特徴をつかみ、読んだり書いたりすることができる。	
	7 月	書写（5）	文法への扉 1	・文法の知識を生かして、伝え合うことができる。	
			実用的な文章を読もう	・実用的な文章の生活の中での生かし方について考えることができる。	
			報道文を比較して読もう	・文章の内容を正確に読み取り、主題をとらえることができる。	
			情報の信頼性	・情報を正しく理解することができる。	
2 学 期	9 月	3 言葉とともに 情報×SDGs いつも本はそばに （1 2）	短冊に書く	・小筆を用いて、バランスよく文字を書くことができる。	
			俳句の可能性	・作者のものの見方や感じ方を理解し、鑑賞している。	
			俳句を味わう	・自分のものの見方や感じ方を、平易な言葉で書くことができる。	
			言葉の釣り糸を垂らす	・筆者の人生観やもののとらえ方を理解している。	
	語彙を豊かに		・わかりやすい言葉で、相手に伝える工夫している。		
	言葉 2		・和語・漢語・外来語の違いを理解できる。		
	読書を楽しむ		・進んで読書に親しむことができる。		
	「私の一冊」を探しにいこう		・興味をもった本について感想や評論をできる。		
	10 月	4 状況の中で （1 4）	羊と鋼の森	・登場人物の心情を読み取り、感想をもつことができる。	
			読書案内 本の世界を広げよう	・多くの本に親しむことができる。	
			読書コラム	・本にはさまざまなジャンルがあることを理解している。	
			季節のしおり 夏	・作品の中に描かれた情景を感じ取ることができる。	
	11 月		5 自らの考えを （1 7）	挨拶——原爆の写真によせて	・時代背景をとらえて、読み取ることができる。
				故郷	・時代背景や社会生活を想像しながら、作者の考えを読み取るができる。
				聞き上手になろう	・他者の意見を聞き、自己の意見を再構成しようとしている。
				〔推敲〕論理の展開を整える	・客観的な立場で文章を読み、適切な表現になっているかを確認することができる。
言葉 3	・慣用句・ことわざ・故事成語を使って表現することができる。				
漢字 2	・漢字の特徴をつかみ、文章に応じて書き分けることができる。				
12 月	6 いにしえの心を 受け継ぐ （5）	複数の意見を読んで、考えよう		・他人のスピーチを聞いて、自分のスピーチに生かすことができる。	
		考えを効果的に伝えよう		・情報の信頼性を確かめながら、読むことができる。	
		漢字に親しもう 3	・構成をしっかり持った説明的文章を書ける。		
		文法への扉 2	・自分の考えを整理し、相手に正しく伝えることができる。		
音読を楽しもう 初恋		・しっかりした漢字力を身につけている。			
季節のしおり 秋		・言葉の響きやリズムを味わいながら朗読できる。			
3 月		7 価値を生み出す （1 0）	和歌の世界	・基本的な知識を身につけ、古典の魅力を味わうことができる。	
			音読を楽しむ	・情感を込めて、朗読することができる。	
	君待つと一万葉・古今・新古今		・時代による表現技法の違いや特徴を理解している。		
	夏草―「おくのほそ道」から		・作者のものの見方や感じ方を理解し、現代社会と比較している。		
古典名作選	・古典作品の名句・明言を味わうことができる。				
書き初め	・文字のバランスを取りながら、ゆったりと書くことができる。				
2 月	8 未来へ向かって （7）		それでも、言葉を	・筆者のものの見方や考え方をとらえ、自分の意見をもつことができる。	
			話し合いを効果的に進めよう	・図表からわかることを正確に読み取り、分析して整理することができる。	
		漢字のまとめ	・漢字の組み立てや音訓を理解し、書き分けることができる。		
		漢字に親しもう 4	・同訓異字や同音異義語を書き分けることができる。		
本は世界への扉		・正しい日本語を身につけ、正しく書いたり話したりすることができる。			
季節のしおり 冬		・言葉の響きやリズムを味わいながら朗読できる。			
3 月		文法・漢字・振り返り （5）	温かいスープ	・国際社会における人と人との関係について、考えを深めることができる。	
			アラスカとの出会い	・詩を読み味わい、自分の可能性について考えることができる。	
	律儀な桜		・筆者の人生観やもののとらえ方を理解している。		
	わたしを束ねないで		・中学校生活の歩みを、冊子にまとめることができる。		
三年間の歩みを振り返ろう	・今までに学習した漢字力を身につけて使うことができる。				
学習を振り返ろう	・文章を読んで、考えを広げたり深めたりすることができる。				
文法 一、二年生の復習	・学習した文法の知識をもとに、文章を表現することができる。				
文法1 文法を生かす	・学習した知識を応用して、文章を推敲することができる。				
文法2 文法のまとめ	・学習した文法の知識を応用して、表現することができる。				